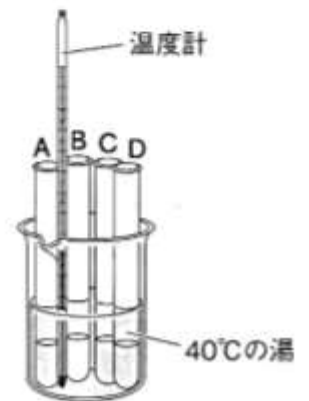


1 食物にふくまれる栄養分について、次の問いに答えなさい。

- (1) 植物は、生きていくために必要な栄養分を食物からとり入れる必要がない。それは植物が何というはたらきを行っているからか。 []
- (2) 次の①～③の説明にあてはまる栄養分を答えなさい。
- ① おもにエネルギー源になり、米、小麦、いもなどに多くふくまれている。 []
- ② おもに体をつくる材料に使われ、肉、魚、豆腐などに多くふくまれている。 []
- ③ おもにエネルギー源になり、油、バター、ごまなどに多くふくまれている。 []
- (3) 食物には、(2)の①～③以外に無機物やビタミンがふくまれている。無機物やビタミンのはたらきを次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。 []
- ア 体の調子を整える。 イ 体を成長させる。 ウ 子孫をふやす。
- (4) 無機物のうち、骨の成分になるものを次のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。 []
- ア ナトリウム イ 鉄 ウ カルシウム エ 銀 オ アルミニウム

2 唾液のはたらきを調べるために、次のような手順で実験を行った。これについて、あとの問いに答えなさい。

- 【実験】 ① A～Dの試験管に、それぞれうすいデンプンのりを10 cm³ずつ入れた。
- ② AとCには、水でうすめた唾液2 cm³を入れ、BとDには、水2 cm³を入れてよくかき混ぜた。
- ③ A～Dの試験管を、右の図のように40℃の湯に10分ほど入れた。
- ④ その後、AとBにはヨウ素溶液を加え、CとDには沸とう石とベネジクト溶液を加えてからある操作を行った。それぞれの変化を調べたところ、次の表のような結果が得られた。



試験管	A	B	C	D
加えた試薬	ヨウ素溶液	ヨウ素溶液	ベネジクト溶液	ベネジクト溶液
結果	変化なし	①	②	変化なし

- (1) 表の①に入る結果を答えなさい。 []
- (2) 実験④で行った「ある操作」とは、どんな操作か。簡単に答えなさい。 []
- (3) **記述** 実験④で行った「ある操作」で、沸とう石を入れた理由を簡単に書きなさい。 []
- (4) 表の②に入る結果を答えなさい。 []
- (5) この実験結果から、唾液のはたらきによってデンプンはどんな物質に変わったといえるか。 []

3 右の図は、ヒトの消化器官の表面に見られるつくりを模式的に表したものである。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) このつくりがある消化器官の名称を答えなさい。 []
- (2) このつくりの名称を答えなさい。 []
- (3) 図のAで示される血管の名称を答えなさい。 []
- (4) 図のBで示される管の名称を答えなさい。 []
- (5) 消化によって分解されてできた栄養分のうち、モノグリセリドと脂肪酸が(2)のつくりの表面から吸収された後、再び脂肪となって入っていくのは、図のA、Bのどちらか。 []

